

平成28年度 教育・研究課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
大学院	国史学専攻	清水 潔	学長・教授	日本古代法制文化史 大学運営と教学改革	1. 日本古代法律学の展開 2. 日本古代典籍受容史 3. 伊勢の神宮と式年遷宮 4. 大学の教学運営
	国文学専攻	毛利 正守	特命教授	上代の日本語	上代語を解明するために、中国から将来した漢字をいかに日本人が「訓読」という母国語の文字に転換させていったかという問題について、文体の面からさぐる。これまでに言われている変体漢文体の概念を見直し、とくに奈良時代の書記における日本語の文体を新たに「倭文体」と位置づけて、日本語の黎明期における文体を解明することを更に追及する。
神道学科		加茂 正典	教授	神道史・ 日本文化史	前近代における国家と祭祀の史的 研究 (1) 伊勢神宮祭祀と朝廷祭祀の史的 研究。 (2) 吉田神社社家・鈴鹿家文書の 研究。 (3) 鈴木重胤関係資料の蒐集と 研究。
		河野 訓	教授	宗教学・ 仏教学	(1) 漢訳仏典と儒仏道三教交渉史 の研究 (2) 20世紀中後半における中国 仏教寺院の変貌の研究 (3) 宗教都市伊勢における神仏 分離の研究 (4) 明治維新の神仏分離の全国 展開に関する研究
		菅野 覚明	教授	日本倫理思想史	武士道と神道・仏教・儒教との 関係に関する思想史的研究
		櫻井 治男	特別教授	宗教学・ 宗教民俗学・ 地域文化研究	①科学研究費「伊勢神宮の御師 廃止と参宮者の関係性再構築に 関する調査研究」の推進。 ②近代の社会事業と皇室にかかる 研究推進の一端を担う。 ③神道と自然環境問題に関する 宗教学的的研究 ④地域神社・祭祀と地域社会の 変容に関する調査研究
		白山 芳太郎	特別教授	神道神学	神道神学の研究
		松本 丘	教授	神道学 (特に神道史・神道 思想史)	(1) 垂加神道を中心とする江戸 時代の神道史の研究 (2) 崎門における儒学思想の 研究
		板東 洋介	准教授	神道史、日本倫理 思想史	近世儒学と国学との相互交渉 過程の研究
		木村 徳宏	助教	神道学(神道史・神 道思想史・神道祭 祀・神社祭式・神社 有職・衣紋・祝詞)	(1) 中世・近世の神宮祠官の学 問と思想の研究 (2) 中世・近世における天照大 神観の研究 (3) 中世・近世の神宮祭祀に 関する研究 (4) 神道祭祀・神社祭式・神 社有職・衣紋・祝詞に関する 研究
		大島 信生	教授	上代国語国文学	(1) 万葉集の訓詁注釈的研究 (2) 古事記・日本書紀の研究
		齋藤 平	教授	日本語学	方言の研究 (1) 津波記念碑の社会言語学 的研究 (2) 三重県方言の研究
		高倉 一紀	教授	日本近世学芸史、書 誌学	近世的知識人としての蔵書家 と近世蒐書文化に関する研究
		中川 照将	教授	平安文学	古典文学における異文の生成 と享受に関する研究 『源氏物語』『夜の寝覚』等 の物語文学、ならびに『枕草 子』等の日記文学を文献学的 な視点から捉え直すことで、 異本生成のメカニズムを明ら かにする。

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
文学部	国文学科	半田 美永	特別教授	日本近代・現代文学 /日中比較文学	(1)日本近現代文学の研究（特に、文学における伝統の継承と再生について）。 (2)森鷗外、正岡子規、佐藤春夫と、その周辺。 (3)熊野の思想・歴史・文化・文学。 (4)文化・文学を視点とする日中比較的研究など。
		深津 睦夫	教授	日本中世文学	① 三重県における中世文学史の研究 ② 神祇和歌についての研究
		岡野 裕行	准教授		①図書館における文学情報資源の研究 ②図書館におけるビブリオバトル導入の意義についての研究。
		上小倉 一志	准教授	書道	・ 楚系文字の研究（継続中） ・ 王鐸書法の研究（継続中） ・ 韓天寿『岡寺版集帖』に関する調査 ・ 北魏書の研究 ・ 墨と墨色の研究
		松下 道信	准教授	中国宗教思想	道教(北宋～元までの全真教について)
		小堀 洋平	助教	日本文学	田山花袋と同時代文学の比較研究
	国史学科	松浦 光修	教授	幕末思想史の研究	幕末維新期の思想史的研究
		上野 秀治	特別教授	大名生活史・華族制度史	三重県域内諸藩の藩政確立に関する研究。 香川敬三関係文書の整理・研究。
		岡田 登	教授	日本考古学・日本古代史・神宮史・	(1)伊勢湾西岸の考古学的研究 (2)神宮史の研究 (3)日本古代史の研究
		岡野 友彦	教授	日本中世史	(1)中世公家社会と公家領荘園に関する研究 (2)北畠親房に関する研究 (3)中世の伊勢と神宮に関する研究
		田浦 雅徳	教授	日本近現代政治外交史研究	昭和戦前期の外交史研究。
		多田 實道	准教授	日本中世史	神宮と仏教の関係についての研究
		谷口 裕信	准教授	日本近代史 地方行政史	近代日本における地域としての郡の形成と展開について 近代伊勢参宮をめぐる諸問題
		堀内 淳一	准教授	東アジア古代外交史 コンテンツ文化史	(1)魏晋南北朝時代の東アジアにおける外交と政治改革 (2)中国と日本の歴史コンテンツの比較
	コミュニケーション学	児玉 玲子	教授	英語学、 英語カリキュラム開発	英語カリキュラム開発：大学生の英語学習カリキュラムとe-learningを利用する学習方法の構築とその効果の考察 日英比較文化研究：Tokaido Roadの翻訳と日英文化の融合についての考察
		張 磊	教授	ICT	教育におけるICT戦略の研究
		外山 秀一	教授	地理学 環境考古学	(1)微地形分析とプラント・オパール分析を用いた遺跡の立地環境の復原に関する研究 (2)アジアの稲作の起源と伝播、日本の稲作の開始と波及に関する研究 (3)韓国と日本における雑穀農耕の開始に関する研究
		豊住 誠	教授	英語教育学	英語教育の理論および実践にかかわる研究
芳賀 康朗		教授	心理学	「日常生活場面におけるノンバーバル行動と失敗行動に関する心理学的研究」	

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
	科	山田 やす子	教授	ドイツ文学・語学	(1)初期新高ドイツ語期の文学・語学についての研究 (2)ドイツ語圏の女性文学・女性学についての研究
		川村 一代	准教授	小学校英語教育	平成32年度の小学校英語教科化に伴い導入される10～20分間の短時間学習を効果的に実施するため、短時間学習用のICT教材を作成し、三重県内の小学校教員と協力して小学校現場で短時間学習を実施し、その効果を検証する。同じく平成32年度から実施される中学年対象の外国語活動の授業についても、中学年に相応しい授業の在り方や教材を探る。
		CHRISTOPHER MAYO	准教授	日本中世史	戦国時代における大名と宗教政策に関する研究
		川島 一晃	助教	心理学（臨床心理学領域およびポジティブ心理学領域）	1：現代における時代病理に関する臨床心理学検討 2：人間の持つ肯定的心性に関するポジティブ心理学的検討 3：ピアサポート（学生相互支援活動）による学生の心理的成長に関する検討
		桐村 喬	助教	地理情報科学・人文地理学	地方都市に関する人文・社会・自然GISデータベースの構築と活用
		小孫 康平	教授	教育方法学、教育工学	(1)メディアの教育利用に関する研究 (2)メディアリテラシーに関する研究
		小木曾 一之	教授	応用生理学	外部刺激あるいは運動目的に対する神経筋システムの適応
		加藤 茂外次	教授	絵画	油彩および版画の表現方法と技法
		叶 俊文	教授	体育心理学	体育における動機づけについて
		栗原 輝雄	特命教授	特別支援教育・臨床発達心理学	障害のある子どもの教育・発達支援の目指すものと教師をはじめとする専門家に求められる「子どもと向き合う姿勢」および協働のあり方について。
		駒田 聡子	教授	食育、調理学、食物アレルギー児支援	1. 保育所・学校における食物アレルギーの課題とその支援策の検討 2. 子育て支援にいかす、素材から作る簡単レシピの作成 3. 家庭科教科教育の課題把握と学ぶ意味を感じる家庭科学習方法の追及
		中松 豊	教授	応用昆虫学 理科教育学	昆虫の生体防御機構の解明 小・中・高等学校で利用できる理科教材の開発 小学校出前講座の検討
		中村 哲夫	教授	体育・スポーツ史	1. 第2次大戦下国際オリンピック委員会に関する研究 2. 近代日本学校体育史の研究
		檜垣 博子	特命教授	保育・臨床心理学	次世代を担う子どもたちが自主的、主体的にまちづくりに参加しながら、元気に育つことができる子どもの視点にたったまちづくりの実現にむけての理念、政策の研究
深草 正博	教授	近世フランス史 環境世界史学 社会科教育学	①近世フランス史ー引き続きユグノーと工業発展の関連を検討中 ②環境世界史学ー気候を中心とした世界史時期区分の検討 ③社会科教育学ー創造性育成		

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
教育学部	教育学科	吉田 直樹	教授	発達心理学・ 環境心理学・ 臨床心理学	発達に課題を抱える幼児・児童・生徒・学生の連続した適応支援
		渡邊 賢二	教授	・教育心理学 ・家族心理学	・児童期から思春期の親子関係、親子間葛藤、子育て支援 ・小学生、中学生と教師の支援
		市田 敏之	准教授	教育行政学	アメリカにおける科学技術人材育成政策に関する研究
		井上 兼一	准教授	教育史	(個人研究)昭和戦前期における学制改革に関する総合的研究 (共同研究1)戦後三重県の教育制度に関する史料的研究【科研費/研究代表】 (共同研究2)近代日本における皇室の福祉事業に関する基礎的研究【篠田/代表：新田均】 (共同研究3)近代日本における宗教とナショナリズムに関する研究【国学院大學科研費(代表/藤田大誠)、連帯研究者】
		梶 美保	准教授	小児保健 子育て支援	①保健所入所乳児の下痢症罹患率調査によるロタウイルスワクチンの有効性評価 ②成人期に達した小児急性リンパ性白血病患者の知覚および社会的発達に関する研究 ③三重県下の保育所での衛生的な環境に関する研究 ④保育者養成校における子どもの保健担当者の実態と課題調査 ⑤三重県下の子育て支援拠点施設におけるリスクマネジメントに関する研究
		片山 靖富	准教授	応用健康科学	・減量プログラムの経済的評価 ・身体活動の増加ならびに運動の習慣化を促す研究 ・ヘルスリテラシーと健康・生活習慣病関連因子との関係
		杉野 裕子	准教授	算数・ 数学教育	算数・数学におけるコンピュータプログラミングの教育的活用に関する研究 ・数学教育に関する理論研究 ・教材コンテンツの開発研究 ・授業実践研究
		高橋 摩衣子	准教授	音楽教育	小学校音楽教育/幼児音楽教育の現状および、時代に即した教員/保育者養成に関する研究。
		中條 敦仁	准教授	国語教育学 言語教育学 キャリア教育学	国語教育学：国語科教育の方法に関する研究およびICT教育研究と教材開発 言語教育学：小学校課程導入期に児童の実態に即した言語教育をおこなうための基礎的研究 キャリア教育学：職業観を持つ時期の調査と教科教育におけるキャリア教育の可能性
		元塚 敏彦	准教授	体育科教育研究	小学校におけるサッカー授業の指導内容に関する研究
		山本 智子	准教授	障害児教育学・ 学校心理学	(1)肢体不自由教育の史的研究 (2)特別支援学校の授業研究 (3)教師を目指す大学生に対するキャリア教育
		吉田 明弘	准教授	社会的養護	・児童福祉施設退所後のアフターケア（就労支援） ・子どもの貧困対策
		渡邊 毅	准教授	道徳教育	道徳家教科書の完成。 諸外国における道徳教育の研究。 先人の伝記を活用した道徳授業の研究。
		野々垣 明子	講師	①アメリカ教育史 ②アメリカ成人教育史 ③授業改善	①19世紀アメリカの成人教育運動における教師教育の理念、および教師教育の機会の拡充について第一次資料をもとに明らかにする。 ②19世紀末のアメリカの成人教育運動「ショートーカ運動」の実態の研究

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		小幡 章子	助教	幼児教育／子育て支援／読書支援	<ul style="list-style-type: none"> ・わらべうた遊びの実践と効果について ・小学生への読書支援プログラムの考案 ・中学生への読書支援プログラムの考案 ・ローズマリ・サトクリフが描く歴史物語の考案
		佐藤 武尊	助教	自然科学（武道）	<ul style="list-style-type: none"> （１）柔道選手における脚伸展パワーと「バネ」に関する研究 （２）国際柔道試合審判規定に関する研究 （３）国際選手競技分析研究 （４）リズム柔道授業開発に関する研究
現代 日本 社会学部	現代 日本 社会学科	橋本 雅之	教授	古代文学・神話学	<ul style="list-style-type: none"> ・古風土記の注釈 ・古風土記の歴史観
		鶴沼 憲晴	教授	社会福祉法制論 相談援助演習の教育方法	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法制の体系・構造 ・相談援助演習の授業方法の検討
		笠原 正嗣	教授	超高齢社会における福祉交通	クルマ依存が進み、公共交通網の衰退化が著しい地方都市の課題について、高齢者の移動環境確保の重要性という観点より研究を進めていく。特に、「伊勢志摩地域を中心とする高齢者の移動問題」を、まちづくりや介護予防を含めたクロスセクター・ベネフィットについて考える。同時に、新しいクルマ（自動運転）の最新事例を把握する。
		岸川 政之	教授	人口減少社会に対応するこれからの地域の在り方	これからの日本は、人口減少が進み50年後には今の70%程度になるといわれている。しかしながら、東京はほとんど減らないという現実もあり、減少の割合は地方によって異なる。三重県の人口は、全国平均の70%減少すると予測されているが県内でもその割合には差がある。このような現実を踏まえ、人口減少社会への地方の在り方を研究する。
		筒井 琢磨	教授	地域社会学	地域社会における市民参加の現状と課題に関する研究（継続） 伊勢志摩みらいづくり調査
		富永 健	教授	憲法	<ul style="list-style-type: none"> ①国体法の研究 国体と憲法との関係、特に我が国における主権と統治権に関する研究 ②政教関係の研究 現憲法および明治憲法下の政教関係問題の考察 ③公務員の人権制限に関する研究、特に政治活動の制限について ④憲法改正論の研究
		新田 均	教授	政教関係	近代日本の政教関係の包括的研究
		山路 克文	教授	社会政策・社会福祉政策の近現代史研究、及び現状分析	<ul style="list-style-type: none"> ①皇室の福祉事業の近現代史研究 ②現代の医療・介護・福祉政策 ③伊勢市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定から実践への包括的研究
		岩崎 正彌	准教授	日本の伝統文化	日本の伝統文化 ～ その探究と、継承、未来への創造 ～ 基礎：我が国の伝統文化の詳細を学び、全貌を概観し、その特徴の精神的根源を探究する。 応用：我が国の伝統文化の未来への継承と発展を期して、その方向と方法を提示する。 展開：我が国の伝統文化教育の一層の充実と振興をはかり、真なる皇国の弥栄に貢献する。
榎本 悠孝	准教授	精神障害者の地域移行・地域定着に関する総合的研究	精神障害者に対する地域移行支援のあり方に関する研究。		

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		遠藤 司	准教授	イノベーション・マネジメントにおける経営哲学の重要性	古典的・伝統的自然法、とりわけアリストテレスの見解のうちにある人間観・社会観を、企業経営と関連付ける。
		関根 薫	准教授	老年社会学	課題1：エイジズムの生成過程についての研究 課題2：地方都市における就業問題の現状と課題に関する研究
		藤井 恭子	准教授	社会学・社会調査法	(1)大学生の幸福感を生み出す諸要因の検証 (2)大学生による地域貢献活動に関する研究
		灰谷 和代	助教	児童家庭福祉 保育ソーシャルワーク 相談援助	① 保育現場における児童虐待対応に関する研究。 ② 保育現場における相談援助に関する研究。 ③ 保育ソーシャルワーク実践モデルの構築に関する研究。
教育開発センター		板井 正斉	准教授	宗教社会学、宗教民俗学、福祉文化論、神道福祉研究、伊勢志摩共生学	①神社の文化性を活用した体験的学習（ワークショップ）による強化プログラムの構築 ②伊勢志摩における定住自立圏に関する基礎的研究 ③宗教施設を地域資源とした地域防災のアクションリサーチ ④日本宗教史像の再構築 ⑤人口減少社会におけるウェルビーイングの実現と現代宗教の役割
		近藤 玲介	准教授	自然地理学・第四紀学・年代測定学	日本列島の小規模沖積低地における高分解能地形面編年と堆積史の解明
		千田 良仁	准教授	農林水産業経済学、開発経済学、地域活性化論、地域イノベーション論	農林水産業経済学、経営学視点からの実証的、計量経済学的研究 地域の活性化および地域イノベーションに関する実証的研究
		池山 敦	助教	学習環境デザイン 学習プロセス	地方における定住自立のための「対話の場」創り
		濱畑 静香	助教	日本語学、日本語教育	・日本語母語話者の文末表現の使用実態と、他の要素との相関関係についての研究 ・日本語非母語話者の誤用分析インタビューデータによる一 ・EPA看護師候補者に対する日本語教育支援
研究開発推進センター		荊木 美行	教授	日本古代史	『古事記』『日本書紀』と風土記の文献学的研究
		岡田 芳幸	教授	神道学 博物館学	①小田文雄コレクション 鏡鑑類約400面の基礎的研究(3年次目) ②神宮式年遷宮における御装束神宝の基礎的研究
		遠藤 慶太	准教授	日本古代史	編纂業務ともかかわりの深い日本の古代史書を主題に、その編纂過程・受容のありかたを検証することにより、日本の伝統文化において歴史書が果たした役割を明らかにする。
		大平 和典	准教授	皇學館史 日本古代史	(1) 皇學館の歴史についての調査研究 (2) 『日本後紀』についての研究
		佐野 真人	助教	日本古代史 神道史	日本古代における朝廷祭祀・儀礼の研究